

普及活動情勢報告（令和3年10月分）

高吾農業改良普及所

土づくりと施肥について学ぼう



9月28日、新規就農者向け勉強会「高吾えいのう塾」を開催し3名が参加しました。全6回の講義のうち4回目となります。「土づくりと施肥」をテーマに行いました。

作物にあった良い土壌の性質や有機物について講習をした後、各自が持参した土のpH、ECを測定する実習も行いました。また、練習問題を使って、施肥設計の仕方も習得してもらいました。出席者からは、「参考になった」「自分の営農に生かしたい」等の意見がありました。

普及所は今後も、新規就農者のスムーズな営農定着を支援していきます。

高吾地区農村女性リーダーと若い世代の女性農業者の研修会&交流会を実施



9月28日、普及所にて管内女性リーダーと若い世代の女性農業者9名が「ZOOMの使い方研修」と交流を行いました。

研修会では、高知大学の川村先生からZOOMの必要性と、基本的な使い方を学びました。交流会では、農業や生活にまつわる近況を話しました。

若い世代の女性農業者から「この会にこれにて良かった、ZOOMの使い方が分かった。」などの意見がありました。

普及所は、農村女性リーダーと若い世代の女性農業者との交流を促進し、農村女性リーダーの仲間が増えるよう支援していきます。

地域おこし協力隊の活動を支援していこう



越知町の地域おこし協力隊2名が8月から農業の基礎知識・技術を習得するため農業担い手育成センターで研修しています。10月1日に普及所は役場職員3名と担い手育成センターで研修状況を確認するとともに、研修を今後の活動にどう活かすかセンター職員と意見交換しました。

研修は順調に実施されており、実際に自分で作物を栽培して、病害虫の防除などに苦労している様子も知ることができました。

2名は研修終了後は地域での就農も視野に入れ活動していきます。普及所では就農に向けての助言や計画作成等の支援をしていきます。

促成トマトの月例会で栽培講習を実施



10月20日、JA高知県日高支所ハウス園芸部の月例会が開催され、19名が参加しました。普及所からは促成高糖度トマトの今後の温湿度管理、コナジラミや灰色かび病などの病害虫対策、糖度の指標としている葉柄の硝酸態窒素濃度などについて説明を行いました。

各農家からは自身の葉柄の硝酸態窒素濃度の推移を確認する様子が見え、肥培管理の指標として意識されていることがわかりました。

普及所では、11月以降安定した品質のトマトが出荷されるよう継続して支援を行っていきます。

|